

# 緑窓



青山学院中等部緑窓会会報  
2014年(平成26年)5月1日発行  
青山学院中等部緑窓会 発行人 松元 茂  
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25  
TEL / FAX : 03-3498-5387  
E-mail : ryokusoukai@ceres.ocn.ne.jp  
web site : http://www.ryokusou.net/

## 二十一世紀に輝く中等部と共に 中等部緑窓会会長 松元 茂(16期)



緑窓会会員の皆様、お元気ですか。私は昨年まで3期5年会長を務められた14期の崎田前会長の後任に、昨年5月の役員会で承認された16期の松元茂です。よろしくお願ひいたします。

2014年は緑窓会にとって大変重要な年になると考えています。中等部は4月から敷島部長による新体制でスタートしました。今年度中には新校舎の建設に着手する予定です。緑窓会は会員の総意をもって、この大事業のお手伝いをしていきたいと思っています。現在、中等部と新校舎についての考え方、スケジュール、予算などの情報を交換させていただき、緑窓会として何ができるのかを考え、5年後の完成を目指し共に歩んで行く決意です。

今年度も、6月7日(土)「緑窓会の日」、9月23日(火・祝)「グリーンフェスティバル」、11月8日(土)ジュビリー式典、1月2日(金)3日(土)箱根駅伝応援の行事を計画しています。会員の皆様におきましてはぜひお友達と連絡を取り合っ、積極的に行事に参加してください。緑窓会役員一同心よりお待ちしております。

今年は2年に一度の維持会費をお振込みいただく年になっています。私の会長としての希望は、現状の納付率をあげることで、将来的には、個々の会員の負担を軽くしたいと考えています。ぜひ、納付率のアップの実現にご協力よろしくお願ひいたします。

中等部のステンドグラス



「悲しみ」  
アイリス



「清純」  
ゆり



「謙遜」  
すみれ



「不変の愛」  
わすれなぐさ  
51期寄贈

解説は3ページ

## 第25回「緑窓会の日」

実行委員長 藤野 健彦(25期)

中等部卒業生の皆様、ようやく新緑が鮮やかになって来た今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

さて今年で創立64周年となる「緑窓会」、そして1990年の第1回から数えて25回目になる今年の「緑窓会の日」は、6月7日に開催され、我々25期が幹事を担当させていただきます。今回は久しぶりに会場を青学講堂から2001年旧大学礼拝堂跡地に建設されたガウチャー記念礼拝堂に移し、14期野村祐之さん司式による礼拝と、阿佐ヶ谷教会の大村栄牧師によるお話をいただいた後、30期のチェリスト山本祐ノ介さん、我々25期オルガニスト井上圭子さん(お父様は中等部数学科元教諭)による「チェロ&パイプオルガンの調べ」をお楽しみいただきます。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、ガウチャーホールのパイプオルガンはスイスのマティス・オルガン製で、総数2,713のパイプを持つ素晴らしいものです。第2部の茶話会は新しく建てられた大学17号館の学生食堂になります。ガウチャーホールからも近いので、コンサートの後にぜひお立ち寄りください。久しぶりに、懐かしい青山キャンパスにいらして、チェロとパイプオルガンの音色に耳を傾けながら、恩師、旧友とのひとときを楽しみませんか。幹事全員でご来場をお待ちしています。



## 第25回 緑窓会の日「チェロ&パイプオルガンの調べ」

日時 2014年6月7日(土) 13時30分~16時40分  
参加費 3,000円 生徒、学生は無料

— プログラム —

第1部 ガウチャー記念礼拝堂 13:30~15:30  
礼拝 司式：野村祐之(14期)  
説教：大村栄(青山学院理事、阿佐ヶ谷教会主任牧師) 奏楽：井上圭子(25期)  
コンサート 「チェロ&パイプオルガンの調べ」  
チェロ：山本祐ノ介(30期) パイプオルガン：井上圭子(25期)

第2部 茶話会 大学17号館 学生食堂 16:00~16:40

### 〈同期会サポートのご案内〉

緑窓会では、中等部卒業後10年、20年、30年を対象に同期会実施のサポートをしています。「緑窓会の日」に同期会が行えるようにアイビーホールの予約、先生への案内はがきの作成などをします。これをきっかけに緑窓会の活動に参加されることを期待します。

## 新旧中等部部長からのメッセージ

中等部部長 敷島 洋一



今年度4月から中等部部長となりました。

時代はこちらが気付かないだけでいつも変化しているのだと思います。しかし今や、社会は誰の眼にも見える形で変わろうとしています。教育の分野でもグローバル化、<sup>\*</sup>ICT化への対応が急速に進んでいます。中等部では現在、校舎建て替えの準備が進行中で、2016年夏前に第1期の新校舎が完成します。卒業生にとって自分たちが過ごした学び舎がなくなるのは淋しいことかもしれません。しかし中等部の本質は変わらないと思います。

歴史が出来事ではなく、人物の観点で見たときに初めて血が通ったものになるように、学校も人を通して見たときに初めて血が通ったものになります。卒業生の皆さんにとっての中等部は、先生、友達、先輩、後輩という、人の思い出、人のつながりがあるから母校なのではないでしょうか。一人ひとりにとって、中等部の記憶はくめども尽きない若さの泉であり、心のありかでもあると思います。

世の中はスピードアップしていますが、人を育てることはスピードアップできません。時間が必要であり、場が必要であり、人が必要です。大切なものは人から人へ、人を通してしか伝わりません。これまで1期から65期まで脈々と培われ、受けつがれてきた中等部のよさ、キリスト教学校である中等部の伝統はそのままです。この学校に学んでよかったと誇りに思える学校であり続けるため、微力ながら力を尽くしたいと思います。引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

※ Information and Communication Technology

前中等部部長 山本与志春



私は、1990年から24年間、青山学院中等部に勤めてまいりましたが、3月で青山学院中等部を退職いたしました。この間、緑窓会の皆様には大変お世話になりました。とくに、高中部副部長・中等部長としての9年間は会長をはじめ役員の皆様方と親しくお付き合いいただき、ご協力いただきました。本当にありがとうございました。

緑窓会の皆様のおかげで、緑窓会が現役の中等部生と中等部教職員にとって、大変身近な存在になりました。その第一は何と言っても、運動会や中等部祭でいただく年号が織り込まれたマフラータオルです。当時緑窓会会長であられた崎田さんが今治のタオル工場を経営している校友を通して作っていただきました。デザインはイーゴの生みの親でもある体育科の竹内先生です。運動会では学年優勝クラスに、中等部祭ではグランプリを獲得したクラスに贈られる限定品ですから、人気があります。

もう一つは、中等部祭で贈呈されるジュビリーです。卒業して60年、50年、25年を経て現役の中等部生と共に礼拝を守る様子は、毎回胸が熱くなる光景です。人の生まれ育ったところを故郷と呼ぶなら、3年間学び成長した中等部は間違いなく故郷です。故郷に帰ると親兄弟が待っています。友がいます、心が安らぐ地です。緑窓会の役員の方々が10年ごとに同窓会も企画してくださいますから、ぜひ中等部に戻っていただき旧交をあたため、若くて元気なそして明るく素敵な中等部生の中に、かつての自分を探してください。

## ～緑窓会の一年～ 2013年度

### 6月8日(土) 第24回「緑窓会の日」報告

実行委員長 神保 行宏(24期)

第24回「緑窓会の日」は、「ホームカミングデー」をコンセプトに開催しました。礼拝のあとユニセフ教育アドバイザーの横関祐美子さん(24期)の講演と、中等部生の素晴らしいダンスと演奏とで、我々の故郷、中等部での日々を思いを馳せたアットホームな会となりました。第二部懇親会は、「同期会サポート」と同時開催とし、大勢の先生、卒業生の方々に集っていただき、大盛況の会となりました。これも山本部長ほか先生、生徒、緑窓会、ご参加いただいた方々のご支援無くしては実現出来ませんでした。本当にありがとうございました。これからも24期はずっとずっと我々の故郷、中等部を応援します。



9月23日(月)「グリーンフェスティバル」 コーヒーとジュースを販売。公開講座は「こどもの感染症と予防接種」。講師は麦島秀雄氏(高等部14期)

10月12日(土)中等部運動会 3学年の優勝のクラスと男子3,000m走、女子800m走の1、2、3位の選手にマフラータオルを贈呈。

11月9日(土)ジュビリー式典 5期(ダイヤモンド)、15期(ゴールド)、40期(シルバー)の卒業生が表彰され記念の盾とマフラータオルが贈られました。

2014年1月2日(木)3日(金)箱根駅伝応援 (京浜急行立会川駅付近)3日は「吉田家」そば店で蒲田拠点の仲間も加わりゴールまで応援。結果は総合5位でシード権獲得。



## 私も緑窓会員です ②

田坂 駿さん(48期)

大空を翔るパイロットは今も昔も憧れの職業のひとつです。中等部時代にパイロットになる夢を持ち、それを実現させた田坂駿さん(48期)にお話を伺いました。

【インタビュー 濱中浩子(20期) 大石由美子(22期)】

…パイロットになろうと思ったのはいつ頃ですか？

それが、まさに中等部時代なんです。友人から映画「トップガン」のビデオを借りて、こんな道もあるのかと思いました。

…青山学院大学を卒業されて、すぐにパイロット養成コースに進まれたのですか？

いいえ。やはり狭き門で2年浪人しています。2年目にJALエクスプレス養成コースの採用試験が始まり、第一期生として合格しました。

…養成コースに入ってからどれくらいの期間、訓練を受けるのですか？

3年数か月です。その間に複数の国家試験を受けていきます。5種類受けました。パイロットの試験は通常1回しか失敗が許されません。そこが厳しいですね。

そして辞める時まで年1回、国家試験維持のための試験があります。

…それは大変ですね。今はどんな飛行機でどこを飛んでいらっしゃるのですか？

ボーイング737で、165人乗りの旅客機です。北海道から沖縄まで、国内線の全路線で飛んでいます。

…実際のお仕事は「トップガン」と比べていかがでしたか？

映画の中で同期を大事にするというのがひとつのテーマでしたが、その点は同じです。同期の仲間とそれぞれ経験したことを話し合って知識を増やしていくようにしています。安全を守るために役立ちます。仕事内容は自分の想像とは違っていましたが、地上での準備が空で反映されるのが意外でした。

…次に中等部時代について伺います。中等部の生活はいかがでしたか？

サッカー部に所属していて、サッカーばかりしていました。高等部までサッカーを続けました。勉強は、パイロットになるために理系だけはがんばろうと勝手に思っていました。成績は教科によってかなり差がありましたね。

…あなたにとって中等部はどんな場所ですか？

自分の将来を決めた場所です。「トップガン」のビデオを貸してくれた友人がいなかったら、パイロットになっていなかったかもしれません。彼には感謝しています。

…これからの夢は？

機長になることです。どんな機長になるかと思い描いています。責任をもって安全を守る機長ですが、人間像ははっきりしていません。まだまだ勉強中です。

…同窓生に一言

日本航空の飛行機に乗って、私のネームプレートを見つけたら、ぜひ声をかけてください。

…これからもがんばってください。ありがとうございました。



田坂駿さんプロフィール

1988年青山学院初等部入学。(初等部52期、中等部48期、高等部48期)

2004年青山学院大学理工学部機械創造工学科卒業。株式会社JALエクスプレスパイロット養成コースを経て国家免許取得。

現在、同社運航乗員部ボーイング737型機、副操縦士。



### 中等部筒井祥之先生デザイン 中等部ロビーのステンドグラス(その2)

前号では48期寄贈のステンドグラス4枚(さくらんぼ、あざみ、ざくろ、すずらん)を紹介しました。今号の4枚の写真は、第51期寄贈のものです。

上から「悲しみ」を表わすアイリス。アイリスは高貴な花として王侯貴族に例えられ、百合に準ずる聖母の花です。キリストの受難における聖母の悲しみを暗示しています。次は「清純」を表わす百合。白百合は清純のシンボルとして聖母の花とされています。受胎告知は大天使ガブリエルが百合を捧げ持つことが多いそうです。3番目は「謙遜」を表わすすみれ。神の御子が人間の形をとって現れるという謙遜を示し、転じて地上におけるキリストを象徴しています。最後は「不変の愛」を表わすすれなぐさ。純真さ、真実の愛、貞節、記念品を表わし、青色は忠実を表わしています。

### 維持会費納入のお願い

大学卒業の年齢から2年に1度、西暦偶数年に1名2,000円を納めていただいています。これは、今お読みの会報「緑窓」の製作・発送費、「緑窓の日」実施費用、卒業25年、50年、60年をお祝いするジュビリー記念品製作費など、当会の根幹となる行事を支えています。1年分1,000円でも様々な同窓会に所属していればご負担となるかもしれません。でも、大勢が納めてくださればさらに充実した活動につながるとお考えいただけないでしょうか。一人でも多くの方にご協力をお願いいたします。

### 同期会をしました…

- ◇17期3Eクラス会 4月14日  
📷記事 松山勝美
  - ◇35期同期会 6月8日  
📷記事 大橋(旧姓矢島)万記子
  - ◇45期同期会 6月8日  
📷記事 佐々木徳三郎(旧姓小松)
  - ◇18期3E,1Eクラス会 7月21日  
📷記事 浜口茂外也
  - ◇13期3Eクラス会 7月27日  
📷記事 長谷川祐子(旧姓福井)
  - ◇20期還暦の会 11月2日  
📷
  - ◇5期同期会 11月9日  
📷 壺村美恵子
- 写真、記事の詳細は、緑窓会ホームページをご覧ください。緑窓会では、同期会、クラス会の開催予定の期幹事に宛名ラベルを差し上げています。

# 中等部便り

## 2014年度人事

部長 敷島 洋一  
 教頭 浦田 浩  
 宗教主任 西田 恵一郎  
 教務委員長 渡邊 ちおり  
 指導委員長 朝野 圭三  
 将来構想委員長 筒井 祥之  
 1年学年主任 津村 裕子  
 2年学年主任 上野 亮  
 3年学年主任 有賀 実男

**[退職]**  
 山本与志春 (部長・国語) 1990年4月～2014年3月  
 金子 琴江 (教諭・数学) 1971年4月～2014年3月  
 疋田 好子 (教諭・英語) 1971年4月～2014年3月

**[新任]**  
 手塚 史子 (英語科)  
 西本 麻知子 (国語科)  
 吉田 明澄 (国語科)  
 南部 理奈 (数学科)

青山学院創立140周年記念  
 短歌コンクール  
**第9回「青山歌壇」短歌募集**  
 在校生、卒業生、教職員、保護者・・・青山学院に連なるすべての人が参加できるコンクールです。皆様のご応募をお待ちしております。応募方法等詳細は6月以降、青山学院ホームページに掲載します。  
<http://www.aoyamagakuin.jp/>  
 問合せ先：青山学院本部  
 広報部 03-3409-6578



間島記念館ともくれん

## 2013年度収支計算書

自 2013年4月1日 至 2014年3月31日

金額：円

支出の部		金額
科目		
会報	発送費	1,313,839
会報	制作費	870,345
事業費	「緑窓会の日」	2,511,833
	同窓祭	379,395
	中等部Jubilees	290,661
	同期会サポート	75,000
渉外	費	70,405
会議	費	176,464
交通	費	323,220
通信	費	104,648
消耗品	費	19,470
水道	光熱費	12,000
慶弔	費	15,750
	コピー機リース料	13,608
	事務用品費	163,464
	その他寄付金	201,430
	中等部指定寄付	200,000
	支払手数料	1,675
	HP制作・管理費	18,950
	支出合計	6,762,157

収入の部		金額
科目		
	入会金 (卒業生)	747,000
	維持会費	2,268,000
	「緑窓会の日」会費	1,991,000
	同窓祭事業収入	172,300
	寄付収入	50,000
	預金利息	1,560
	雑収入	20,035
	収入合計	5,249,895

前年度繰越金	10,604,228
当年度収入合計	5,249,895
当年度支出合計	6,762,157
当年度収支差額	-1,512,262
次年度繰越金	9,091,966

会長 松元 茂 / 副会長 富士野ゆかり  
 会計 小平昌邦、西本由里子 / 監事 今村和久、崎田克巳  
 <<定例役員会の報告>>

2013年5月25日に第1回、2013年12月7日に第2回定例役員会が開催されました。詳細は、HPをご覧ください。

## 2014年度 緑窓会行事予定

- 6月7日(土) 第25回「緑窓会の日」、同期会サポート
- 9月23日(火・祝) グリーンフェスティバルに参加
- 10月11日(土) 運動会で緑窓会賞(マフラータオル)を贈呈
- 11月8日(土) 中等部祭 ジュビリーブ式典  
「緑窓会の部屋」
- 9日(日) 中等部祭 「緑窓会の部屋」
- 1月2日(金) 箱根駅伝応援 往路 (京急立会川駅付近)
- 3日(土) 箱根駅伝応援 復路 (同上)

## 中等部行事へのお誘い

卒業後、中等部に足を運ぶ機会は少ないかもしれませんが、中等部にはイースター礼拝、緑窓会の日、グリーンフェスティバル、運動会、中等部祭、クリスマス礼拝等、卒業生に参加いただける行事がいろいろあります。多くの方においでいただきたいと願っています。

とくに今年度は青山学院140周年記念であり、中等部でも記念行事を予定しています。創立記念礼拝(11月)、国際交流講演会(1月)、音楽鑑賞会(2月)が予定されています。まだ詳細は決まっておりませんが、夏以降、緑窓会に問い合わせただければと思います。(中等部部長 敷島洋一)

## 緑窓会期幹事になって

児島 真菜(こじま まな) (65期)

今回緑窓会65期幹事になりました児島真菜です。この三年間毎日楽しく充実した時を過ごさせていただいた中等部に、この学年の代表として今後もかかわる事ができて本当に嬉しく思います。頑張りますので、よろしく願いいたします。



西川 魁(にしかわ かい) (65期)

第65期の緑窓会の幹事になった西川です。今も自分が選ばれたのが不思議です。結構やんちゃしていたので、この仕事をこなせるかわからないけれど、一生懸命頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。



## Help! ボランティア募集

緑窓会の行事は年々活発になっています。「毎週火曜日」「午後だけなら」「毎週は無理だけど月1回なら」「行事当日だけなら」など、どのような方法でも結構です。PCが得意な方、編集に興味のある方、何か手伝ってくださるお気持ちのある方、緑窓会室までご連絡をお待ちしています。

